



コンベンション色々 (3-2)

Rexford キュービッド (2)

2019.6.14

前回は2レベルでメジャースートが確定し、オープナーからキュービッド (ノンジャンプの) を続けてゆく際の原則について説明しました。もっと具体的な展開を見てゆきましょう:

前回の例に同じく、まず

1 S - 2 C

2 D - 2 S

- 2 NT = トランプが良くない
- 3 C = トランプは良く、Cに AKQ のどれかがある
- 3 D = トランプは良く、Cに AKQ のどれもなく、Dに AKQ のうちの2枚がある
- 3 H = トランプは良く、Cに AKQ のどれもなく、Dに AKQ のうちの2枚はない。
Hに AK のどちらかがあるか、シングルトンかボイドである
- 3 S = トランプは良く、Cに AKQ のどれもなく、Dに AKQ のうちの2枚はない。
Hに AK のどちらもなくボイドシングルトンでもない*

となるのでした。この後はどうつづいてゆくのでしょうか?

(1) 2 NT以降

1 S - 2 C

2 D - 2 S

- 2 NT - {
 - 3 C = トランプは補完出来る強さがあり、Cには AKQ のうちの2枚がある
 - 3 D = トランプは補完出来る強さがあり、Cには AKQ のうちの2枚はないが、Dに AKQ のどれかがある。
 - 3 H = トランプは補完出来る強さがあり、Cには AKQ のうちの2枚はないが、Dに AKQ のうちの1枚もなく、Hに AK のどちらかがある
 - 3 S = トランプは補完出来る強さがある。しかし3 C、3 D、3 Hのどれでもない。
 - 3 NT = トランプは補完出来る強さがある。しかし3 C、3 D、3 Hのどれでもない。しかしそちら次第でスラムは考えたい強さがある。
 - 4 S = トランプが弱いのでスラムはないとの結論

*1 ♠ AKJ106 ♥ QJ ♦ AJ97 ♣ J8 のようなハンドが例です。

(2) 3 C以降

1 S - 2 C

2 D - 2 S

- 3 C - {
 - 3 D = Dに AKQ のどれかがある (H、Cについてはまだわからない)
 - 3 H = Dに AKQ のどれもない。Hにコントロールがある (Cはまだわからない)
 - 3 S = Dに AKQ のどれももない。Hにコントロールがない (Cはまだわからない)
 - 3 NT = シリアス 3 NT (3 D、3 Hではないがスラミッシュである)

(3) 3 D以降

1 S - 2 C

2 D - 2 S

- 3 D - {
 - 3 H = Hには 1st か 2nd ラウンドコントロールがある
 - 3 S = Hには 1st か 2nd ラウンドコントロールがない。ウェイティング。
 - 3 NT = Hには 1st か 2nd ラウンドコントロールがないが、スラミッシュである。
 - 4 C = Hには 1st か 2nd ラウンドコントロールがない。Cには AKQ のうちの2枚がある。スラミッシュではない。
 - 4 D = Hには 1st か 2nd ラウンドコントロールがない。Dには AKQ のうちの1枚はある。Cにも AKQ のうちの2枚はない。スラミッシュではない。

(4) 3 H以降

1 S - 2 C

2 D - 2 S

- 3 H - {
 - 3 S = ウェイティング
 - 3 NT = シリアス 3 NT
 - 4 C = Cには AKQ のうちの1枚はある。しかしスラムには“本気”ではない。
 - 4 D = Dに AKQ のうちの1枚はある。Cには AKQ のどれもない。
 - 4 H = Dに AKQ のどれもなく、Cには AKQ のうちの2枚はない。しかしHにはコントロールがある
 - 4 S = D ノールーザーではないのでスラムは無理と判断。

以上の展開を通じて言える大事なことは、キュービッドというものは、ビッドスートで表される意味と同時に、バイパスしたことが意味していることが非常に重要だということです。またスラムが無理と判断されたら直ちにキュービッドを止めてゲームビッドすることです。(これは従来のキュービッド方式も同じですが)